

# 何ができるの？

例えば…

- ・異分野/初心者にも文脈/試行の流れがたどれる
- ・専門家本人にも明確に意識されていない/間が多すぎて・広すぎて到達しないアイデアに気づける
- ・人は（特にプロは）データでやみくもに推論したり、結果を出したくない。自分の培ってきた知識をより理解したいし、残したいし、共有したい
- ・言葉で整理し、思い出している→機械/AIの正しい人へのサポートの形
- ・あいまいな検索、デジャヴ、表面的でない/字句だけでない/高次の類似性探索
- ・データ駆動型AIからの揺り戻し（深層学習のラベリング（タグ付け）に使われている）
- ・「学習する組織」へ → 過去の事例を整理して最強の個人・組織へ

対象は知的作業をしているあらゆる職種へ（研究者、設計者、職人、…）

# 何ができるの？

例えば…

一言でいえば…

人が行っている（常識的な）  
判断、推論ができる

部分的な知識を追加すればするほど賢く（ま  
とも）になる

対象は知的作業をしているあらゆる職種へ（研究者、開発者、デザイナー、…）

他のツールでも実現  
できると思うけど、  
メリットは？



（入力が大変だが）  
**再利用や拡張**の際  
に格段に楽になる。



常識推論をシステム  
がしてくれるので本  
当に必要な概念とあ  
とは事例を追加する  
だけ